

議長	副議長	局長	次長	係長
委員長	副委員長	書記		

会 議 記 録				
会 議 の 名 称	広報広聴特別委員会		会議場所	第3委員会室
			担当職員	三宅・池永
日 時	平成24年8月28日(木曜日)		開 議	午後 3時 00分
			閉 議	午後 4時 37分
出席委員	菱田 福井 苗村 山本 西村 明田 石野 (木曾議長欠席)			
事務局出席者	今西局長、藤村次長、阿久根係長、三宅、池永			
傍聴者	市民 1名	報道関係者	- 名	

## 会 議 の 概 要

15:00

### 1 開議

- 菱田委員長あいさつ -

### 2 議事

(1) 議会報告会(8月21日開催)について

(ア) 実施報告、アンケート結果

<西村委員> 資料に基づき説明

<菱田委員長>

議会だよりの「興味・関心のある部分」では、「こどもたちの通学安全、どうするか」「歩行者優先のまちづくりへ」への関心が高かった。委員会で重点的に取り組んだ部分が市民の目を引いている。取り組んだ成果である。資料P3「ご意見、ご提案がありましたらお書きください」の網掛けをしている項目は、所管の常任委員会で検討いただくことにしてはどうか。<了>

<菱田委員長>

所管の常任委員会に割り振ることとする。

(イ) 意見・要望等と回答

<菱田委員長>

内容の確認を。これで良ければホームページに掲載し、所管の委員会へ割り振る。

- 内容を熟読 -

<西村委員>

回答が「-」のものがあるが、意見に回答しなかったのか。

<菱田委員長>

東別院のものは、他の質問と一緒にいただいた意見である。

<西村委員>

「-」が多いと、議会側が答えずに黙ってしまったという印象を与えるのではない

か。

< 苗村委員 >

旭は一定回答を行っている。何も答えていないということではない。

< 西村委員 >

言ったことは簡略であっても書いておいてはどうか。

< 山本委員 >

回答した通りに、ありのまま書いてはどうか。

< 菱田委員長 >

東別院の3点は回答していない。旭は何らかの回答をしたのであれば、その旨を書いてはどうか。

- 調整 -

< 菱田委員長 >

旭町の録音を再度確認し、当日回答した内容を記載する。委員長一任で良いか。

< 了 >

< 菱田委員長 >

アンケートの網掛けの4点と、意見・要望と回答について、それぞれ所管の常任委員会に割り振ることとする。

#### (ウ) 報告会総括

< 苗村委員 >

質問に答える議員が偏った。誰が答えるのか司会が上手に整理する必要がある。

< 明田委員 >

参加者にとってすっきりとした形になるように司会がきちんとすべき。

< 福井副委員長 >

南つつじ会場は良い雰囲気、前向きで建設的な意見をいただいた。今まで課題であると感じていたことを感じさせない報告会であった。

< 山本委員 >

南つつじ会場は、常任委員会単位で互いにフォローしながら、質問への回答もスムーズに行えた。質問の中身も建設的で、「議会報告会に参加して」のアンケートも快く引き受けていただき、とても協力的であった。

< 西村委員 >

南つつじ会場だったが、同様の意見である。

< 石野委員 >

東別院では、質問は予定時間をオーバーしたが、色々な意見をいただけて良かった。質問にも、所管の担当者がきちんと答えていた。

< 菱田委員長 >

東別院では厳しい意見も出たが、議会が何をしようとしているのかを伝えることができた。司会には、質問をかみ砕いてマイクをまわすなど、うまく進行いただいた。

~ 15 : 40

(2) 議会だより 154 (9月定例会号) の掲載事項について

[ 福井副委員長説明 ]

(ア) 全戸配布日

・ 11月1日(木)(ただし、発行日は10月31日)

(イ) 編集内容について

- ・ 前号の総括
- ・ 今号の企画、全体構成の協議
- ・ 役割分担

< 福井副委員長 >

まず、前号の総括を行う。各委員ご意見を。

< 山本委員 >

表紙については、夏らしく明るいイメージとなり、東別院小学校の校長にも大変喜んでもらえた。議会だよりを通じて各校対話が弾んだようである。

< 福井副委員長 >

他に意見は。なければ、市民から別紙のとおり、議会だより編集に対する意見をメールでいただいたので確認願う。前回いただいたご意見と同様の内容である。先ほどの議会報告会での意見等も踏まえ、次号の企画、全体構成を協議していきたい。今回は、決算と公社の調査特別委員会の報告が大きなポイントとなる。それでは、1ページから順に協議していく。

[ 1 P ]

< 福井副委員長 >

トップ写真について、祭りがよいと思われるが、編集日程上厳しい。表紙写真は全面レイアウトすることとなっているので、写真が決まらないとタイトル、見出しの構図が決まらない。10月上旬に写真は決定しておきたい。

< 木曾議長 >

篠少年野球クラブは世界大会で3位となった。その写真はどうか。安詳小学校の児童も多くいる。明るいニュースである。

< 福井副委員長 >

写真については、次回の委員会で引き続き協議することとする。トップ見出しについては、決算を基調としたいがどうか。

< 苗村委員 >

了。3月の予算のときのように今回は決算を中心に取り組むべきと考える。

< 福井副委員長 >

4～5ページのメインは決算として、トップ見出しも決算のことから考えたい。

< 了 >

[ 2 ~ 3 P ]

< 福井副委員長 >

これまでと同様の項目で掲載することとしたい。 < 了 >

[ 4 ~ 5 P ]

< 福井副委員長 >

予算特別委員会の例により、今回は決算特別委員会副委員長の菱田委員長に担当願う。 < 了 >

[ 6 ~ 7 P ]

< 福井副委員長 >

前は各常任委員会の視察レポートを掲載したが、今回は議案審査等の内容をより掲載していきたい。 < 了 >

[ 8 ~ 9 P ]

< 福井副委員長 >

代表質問のページとして前回同様の方向性で掲載したい。 < 了 >

[ 10 ~ 13 P ]

< 福井副委員長 >

個人質問に関しては、ごちゃごちゃして見にくいといった意見をまだ聞く。1ページ4分の1のスペースで1人2問まで掲載可としているが、例えば1人1問までとして、すっきりとまとめてみてはどうか。別紙、他の議会だよりで工夫された一例があるので、参考願いたい。また、代表質問を含めて議員の顔写真を議場の質問時の写真にして、ライブ感を表現できないだろうか。

< 山本委員 >

動きのある写真はよいことである。

< 福井副委員長 >

写真撮影は事務局に願いたい。レイアウト等は次回決定したい。 <了>

[ 1 4 ~ 1 5 P ]

< 福井副委員長 >

前回まで各特別委員会の内容を掲載してきた。今回は公社特別委員会のページとしたいが、議会報告会のスペースも必要となる。どうすればよいか。

< 苗村委員 >

議会報告会では記事が多いという意見があったが、今回はゆったりとしたスペースで編集できると考える。公社の関係はスペースをとって、しっかりと掲載すべき。

< 福井副委員長 >

公社関係の掲載内容について、今回は特別委員会委員長に担当いただいたが、今回どのように取り扱うのか。

< 事務局 >

公社特別委員会は9月4日までとなるが、議会だよりに掲載する内容については、公社特別委員会で確認したいとのことであったので、原稿を確認する場を設ける予定である。

< 福井副委員長 >

それでは、公社特別委員会で確認された原稿をもとに編集することとする。

[ 1 6 P ]

< 福井副委員長 >

「本会議を傍聴して」は緑風会が担当となる。「議会報告会に参加して」については、各会場責任者からコメントをとってもらったが、同様の内容が重なる場合もある。次回の委員会で内容を確認し、取り扱いを協議したい。アンケートでいただいたご意見を含めて掲載するか考えたいがどうか。 <了>

< 福井副委員長 >

編集後記は今回、明田委員に担当いただきたい。 <了>

< 菱田委員長 >

6月定例会後、各会派が視察調査を行ったので、掲載してみてもどうか。

< 福井副委員長 >

スペースの問題がある。検討することとする。また、広告の掲載について、来年度から実施する場合は、12月定例会号から募集する必要があり、準備していかなければならない。表紙写真の市民公募も同様である。実施するかどうか、今回の編集期間の中で検討していきたい。編集日程については別紙案のとおり進めていきたい。ただし、10月4日の委員会開催は10月5日午前10時に変更する。 <了>

< 福井副委員長 >

全般を通じて何かご意見は。議会報告会のアンケートにより読みやすくなったという声が半数以上であるが、どちらとも言えない、読みにくいといった意見もあり、

どうすればよいのか。

< 菱田委員長 >

ページ数を増やすことはどうか。

< 木曾議長 >

ページ数はこれ以上増やすべきではない。編集が大変であるし、ページが多くて読まれない。それよりも中身を考えるべきである。

< 菱田委員長 >

一般質問の取り扱いにかかってくる。

< 木曾議長 >

個人質問は必要ないとの声も聞く。

< 福井副委員長 >

議会報告会の東別院会場で、政治活動であるとの批判、公費を使って議会だよりを発行すべきでないとの意見があったが、今の個人質問の掲載はとどのつまり、そのとおりとも解される。ある意味、議員のPRとも読み取れる部分も感じられ、それがよいとの見方もある。別紙の参考例では、個人の主張というよりは委員会で編集されている内容である。

< 木曾議長 >

以前は「問」「答」の形式であったが、今年度からは「Q」「A」となり、逆に見にくくなったと感じる。

< 菱田委員長 >

これから予算編成の時期を迎える。ページ数を増やすのであればどのような理由で増やすのか明確にしなければならない。

< 福井副委員長 >

ページ数を増やす方向に乗り気ではない。今の一般質問の掲載は、議員個人に帰しているため、質問内容が長く答弁が1行だけの内容など、統一性がとれていない。今後、引き続いて検討していきたい。 < 了 >

< 事務局 >

次回の9月14日、委員会終了後に一般質問の原稿依頼をする予定であるが、質問項目を1項目のみとするのかその取扱いの協議は。

< 木曾議長 >

1項目にするのか2項目でいくのか、今回決めたらしばらくそのままとされたい。執筆する議員が混乱する。

< 菱田委員長 >

次回の委員会で取り扱いを決定したい。それまでに各会派で意見を聴取願いたい。 < 了 >

< 木曾議長 >

写真の公募については、委員会の意向と合わないことも想定されるので、承知願いたい。またやみくもに募集するということは非常に不安定な状況となるため、例えば市内の写真クラブなどの団体に依頼するほうが安定的である。そういうことも含めて検討されたい。

< 菱田委員長 >

写真の公募についても、次回以降で引き続き検討していきたい。

(ウ) 議会だより編集日程(案)について

・ 9月14日(月) 本会議終了後 広報広聴特別委員会

(レイアウト、掲載項目、写真の協議など)

- ・ 9月27日(木)一般質問の原稿〆切
- ・ 10月 1日(月) 閉会后 広報広聴特別委員会  
(掲載項目の確認など)
- ・ 10月 4日(木) 13時 広報広聴特別委員会  
(文章、レイアウト、写真の確認)
- ・ 10月18日(木) 10時 広報広聴特別委員会  
(ゲラ版での確認)
- ・ 10月22日(月)校了

<菱田委員長>

10月4日(木)13時からの会議開催は、10月5日(金)10時に変更されたので、訂正願う。

(3) 次回の議会報告会(9月定例会報告分)の日程等について

- ・ 議会だより... 10月31日発行予定
- ・ 場所：亀岡地区、吉川町、東本梅町

<菱田委員長>

次回の日程案は、11月20日～22日あたりでどうか。

- 調整 -

<菱田委員長>

会場を押さえる関係もあるので、第1希望を11月22日、予備を20日、21日とし、日程を調整して議運に諮る。場所は、亀岡地区は市民ホール、吉川町は吉川町自治会、東本梅町は東本梅町ふれあいセンターを基準にし、事務局で調整する。時間は8時からで良いか。

<議長>

亀岡の夜の会議は8時からが多い。あまり変更しない方が良い。

<菱田委員長>

8時からとする。

(4) その他

- ・ 石川県白山市議会(議会だより編集委員会)視察受入  
日時：平成24年11月7日(水)13:00～15:00  
内容：広報広聴特別委員会との意見交換  
議会だよりの編集について  
広報広聴の取り組みについて

<菱田委員長>

各委員との意見交換を希望されており、委員会として対応するので、出席願う。

<了>